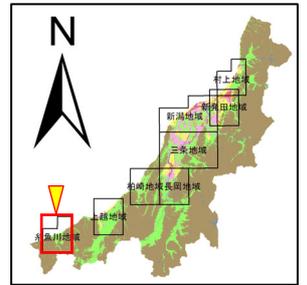
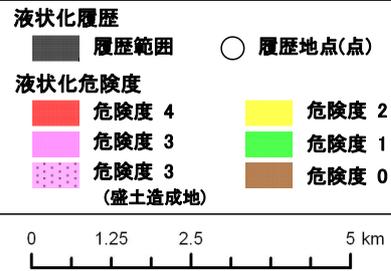
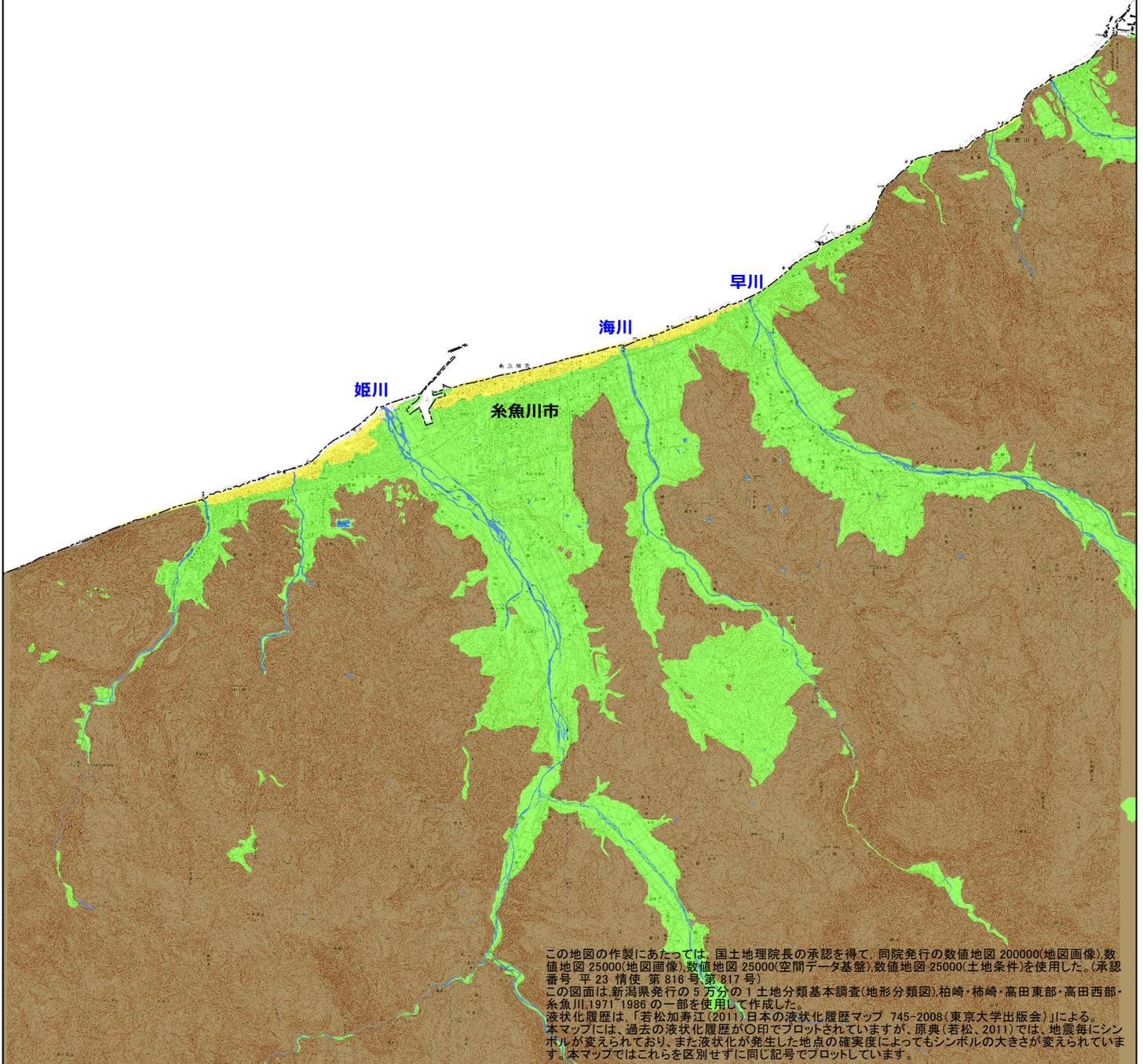


糸魚川地域



姫川流域はほぼ全域が砂礫地盤からなり、液状化の可能性はほとんどありません。海岸沿いの細長い黄色(危険度2)は、被覆砂丘又は砂浜です。



この地図の作製にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図 200000(地図画像)、数値地図 25000(地図画像)、数値地図 25000(空間データ基盤)、数値地図 25000(土地条件)を使用した。(承認番号 平 23 情使 第 816 号 第 817 号)
 この図面は、新潟県発行の 5 万分の 1 土地分類基本調査(地形分類図) 柏崎・柿崎・高田東部・高田西部・糸魚川、1971・1986 の一部を使用して作成した。
 液状化履歴は、「若松加寿江(2011)日本の液状化履歴マップ 745-2008(東京大学出版会)」による。本マップには、過去の液状化履歴が○印でプロットされていますが、原典(若松、2011)では、地震毎にシンボルが変えられており、また液状化が発生した地点の確実度によってもシンボルの大きさが変えられています。本マップではこれらを区別せずに同じ記号でプロットしています。